

令和2年度防災事業報告について

1 各種計画等の策定等

(1) 高岡市地域防災計画

・改訂なし

(2) 新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所運営マニュアル【R2策定】

・内 容：新型コロナウイルス感染症禍においても、適切な避難所運営を行うため、従来の避難所運営マニュアルに加え、基本的な感染症対策等の内容を記載したマニュアルを策定。

2 防災訓練等の実施

(1) 新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所運営訓練

・実 施 日：令和2年9月9日(水)、17日(木)
・対 象：避難所運営要員
・内 容：避難所開設訓練
・詳 細：新型コロナウイルス感染症禍における避難所開設訓練等
・参加人数：185名

(2) 庄川・小矢部川総合水防演習 中止

(3) 防災パトロール（土砂災害関連）

・実 施 日：中止
・参加機関：富山県高岡土木センター、高岡市、高岡市消防本部、富山県砂防ボランティア協会
・内 容：土砂災害の危険個所の把握と、災害発生前に迅速かつ的確な防災活動を実施するため、土砂災害危険個所を中心にパトロールを実施。

(4) 県民一斉防災訓練～シェイクアウトとやま～【県主催】

・実 施 日：令和2年9月4日（水）10:00～
・対 象：市職員、市内自主防災組織

(5) 高岡市民病院防災等対応訓練

・実 施 日：中止
・場 所：高岡市民病院
・内 容：①地震時初動訓練、②自衛消防組織による消防訓練

(6) 上下水道局参集メール発信回答訓練

・実 施 日：令和2年8月21日（金）
・想 定：邑知潟断層帯を震源地とするM7.6 市内震度7の地震
・内 容：安否・参集確認メール、アンケートの発信、回答、集計

(7) 高岡市上下水道局災害時対応訓練

- ・実施日：令和2年11月30日（月）
- ・想定：邑知潟断層帯を震源地とするM7.6市内震度7の地震
- ・内容：上下水道局災害対策本部の設置訓練、震災時の初動対応訓練

(8) 高岡市上下水道局内水対策訓練

- ・実施日：令和2年6月1日（月）～令和2年6月10日（水）
- ・想定：梅雨前線の影響による大雨
- ・内容：市内浸水予想地区の現場パトロール

(9) 環境サービス課自主防災訓練

- ・実施日：令和2年10月8日（木）
- ・想定：職員棟からの出火
- ・内容：職員による避難訓練、消火訓練、通報訓練
- ・参加人数：40人

(10) 伏木コミュニティセンター自衛消防訓練

① 火災避難訓練

- ・実施日：令和2年10月28日（水）
- ・想定：施設利用者が使用していた2階湯沸室から火災が発生した。
- ・内容：施設職員（伏木支所・みなど振興課・伏木地区コミュニティ協議会及び伏木図書館）の利用者に対する避難誘導訓練
- ・参加人数：20人

② 火災避難訓練

- ・実施日：令和3年2月24日（水）
- ・想定：施設利用者が使用していた2階湯沸室から火災が発生した。
- ・内容：施設職員（伏木支所・みなど振興課・伏木地区コミュニティ協議会及び伏木図書館）の利用者に対する避難誘導訓練
- ・参加人数：20人

(11) 戸出コミュニティセンター自衛消防訓練

①火災避難訓練

- ・実施日：令和3年1月23日（土）
- ・想定：戸出御旅屋の門から出火した。
- ・内容：施設職員（戸出支所・戸出地区コミュニティ協議会）の利用者に対する避難誘導訓練
- ・参加人数：19人

②火災避難訓練

- ・実施日：令和3年3月23日（火）
- ・想定：2階調理実習室で、調理中に出火した。
- ・内容：施設職員（戸出支所・戸出地区コミュニティ協議会）の利用者に対する避難誘導訓練
- ・参加人数：10人

(12) 中田コミュニティセンター自衛消防訓練

① 火災避難訓練

- ・実施日：令和2年8月25日（火）
 - ・想定：2階調理実習室で、施設利用者が調理中に火災が発生した。
 - ・内容：施設職員（中田支所・中田図書館・中田地区コミュニティ協議会・中田校下児童育成クラブ）の利用者に対する避難誘導訓練
 - ・参加人数：16人
- ② 火災避難訓練
- ・実施日：令和3年2月26日（金）
 - ・想定：2階調理実習室で、施設利用者が調理中に火災が発生した。
 - ・内容：施設職員（中田支所・中田図書館・中田地区コミュニティ協議会）の利用者に対する避難誘導訓練
 - ・参加人数：12人

(13) 福岡庁舎自衛消防訓練

① 火災避難訓練

- ・実施日：令和2年12月22日（火）
- ・想定：1階の機械室で火災が発生した。
- ・内容：施設職員（地域振興課・産業建設課・市民生活課・福岡まちづくり推進室・高岡市商工会福岡支所・福岡町土地改良区）の利用者に対する避難誘導訓練
- ・参加人数：40人

4 自主防災組織育成活動の実施

(1) まちづくり出前講座

- ・自主防災組織で活動しよう！～必要性や活動の継続・活性化～
1件 参加人数 20名
- ・災害図上訓練をしよう！～わがまちを知る～
1件 参加人数 35名
- ・災害に備えよう！～わがまちのリスクの理解・日頃の備え～
15件 参加人数 442名
- ・お好み講座（ハザードマップ説明等）
4件 参加人数 95件

(2) 自主防災組織連絡協議会ニュースの発行（6月、12月）

(3) 自主防災組織への支援策

- 防災訓練補助金：32件、455,000円
資機材整備補助金：1件、300,000円
コミュニティ助成金：1件、500,000円

5 災害備蓄の実施

- ・拠点避難所（26小学校）への整備
- (1) 更新品目・数量

- ・飲料水 約3,700本 (1.5Lペットボトル)
- ・食料品 (白かゆ、五目ごはん) 白かゆ約2,000食 五目ごはん約7,400食

(2) 追加購入品目

- ・感染症対策物資 (マスク、除菌シート、パーテイション等)
- ・災害救助用毛布、アルミ保温シート、おむつ、生理用品等

6 都市基盤施設等の防災強化

(1) 河川改修及び砂防・地すべり・急傾斜地崩壊危険等防止対策の実施

- ・(県河川改修) 地久子川 (護岸工、物件補償、用地補償)
谷内川 (護岸工、取水堰、農道下部工)
- ・(準用河川) 内古川 (橋梁下部工)、守山川 (護岸工)
- ・(砂防) 西明寺川外4箇所
- ・(地すべり) 頭川 (集水井)
- ・(急傾斜対策) (県施工) 五位(2)地区 (擁壁工) 外2箇所
(市施工) 国分地区、太田地区

(2) 消防庁舎及び消防用施設機材の整備

- ・高岡消防署 救急自動車の更新
- ・福岡消防署 資材搬送車の更新
- ・戸出北分団車の更新
- ・西高岡分団 小型動力消防ポンプ付積載車の更新
- ・博労分団器具置場移転改築
- ・40 m³耐震性防火水槽の新設
- ・消火栓の新設

(3) 上水道施設の整備

- ・水道管路の更新 (老朽管路、基幹管路の耐震化) 8.1km
- ・水道施設の浸水対策 能町ポンプ場 (浸水対策) 止水壁等設置工事

(4) 下水道施設の整備

- ・下水道管渠の更新 (老朽管渠の耐震化) 0.4km
- ・下水道施設の更新、改築 四屋浄化センター脱水機駆動装置外更新工事
四屋浄化センターブロワ電動機改築工事
- ・雨水幹線の整備 0.05km

(5) 農地防災事業「庄川左岸地区」の整備

- ・附帯県営「庄川左岸三期地区」「庄川左岸四期地区」舟戸口用水路 外2

(6) 農村地域防災事業 (谷内白山池地区) の整備

- ・(県ため池改修) 谷内白山池

(7) 防災行政無線

- ・同報系、移動系無線の今後の整備方針の検討

(8) 土のうの事前配備

- ・要望のあった連合自治会、自治会等に追加配備できるよう備蓄を行う。
- ・事前配備している土のうの保存状態を確認し、必要に応じて入れ替えを行う。

(9) まちなか再構築

- ・博労地区に引き続き、まちなかエリアにおいて事業の進捗を図る。

7 広報紙（市民と市政）の活用

- ・6月号 危機管理室 「水害に備える」
- ・8月号 危機管理室 「台風に備えよう」
- ・9月号 危機管理室 「新型コロナウイルス感染症を踏まえた災害時の避難ポイント」

8 広報啓発活動の実施

- ・日本語教室で防災をテーマとした講座を開催
令和2年12月20日（日）「災害ってなに？～災害の基礎知識について～」

9 とやま呉西圏域都市圏連携事業

(1) 防災士の育成

- ・圏域内で連携し、地域の防災リーダーとなる防災士を育成するもの。併せて、女性防災士の育成を図る。
令和2年7月26日（日）防災講習会「防災士の役割について」
令和3年2月21日（日）防災講演会 中止

(2) 災害備蓄

- ・各市が最大規模で被災することを想定して作成した災害備蓄計画を基に、資機材の連携備蓄を図るもの。

9 その他

(1) 指定緊急避難場所及び指定避難所の指定

万葉	二上浄化センター管理本館 富山県高岡総合プール屋上	二上字梅田 313-3 八ヶ 88-1	洪水
伏木	富山県伏木港事務所	伏木湊町 5-15	
中田	(株)パナケイア製薬	中田 4576	洪水、地震*

*(株)パナケイア製薬については、既に地震の指定緊急避難場所として指定しています。